

ゲノム編集を活用した 遺伝子改変動物の作製

大阪大学・ニコンイメージングセンター
シリーズセミナー 第6回

3/11 2022
FRI

16:00 - 17:00

竹本 龍也

徳島大学・先端酵素学研究所 教授
株式会社セツロテック 代表取締役 CTO

胚はたった一つの細胞である受精卵から出発して、多彩な体細胞系列を産み出すことで個体を形づくる。このような細胞分化がどのような仕組みで引き起こされるのかを明らかにしたいと考え、研究を行ってきた。

しかしながら、胚の細胞分化の仕組みを明らかにするためには、数多くの遺伝子の機能や発現を理解することが必要であり、その解析には多くの時間を要してきた。

本講演では、ゲノム編集技術を活用してハイスループットに遺伝子操作マウスを作出する方法を紹介するとともに、本技術によって明らかとなった研究について紹介する。

参加方法

会場：
大阪大学・ニコンイメージングセンター（大阪大学医学系研究科 臨床研究棟 L階）
ご所属、お名前記載の上、register@handai-nic.com宛にご連絡ください。

オンライン：ZOOMにて実施します。下記フォームよりお申込みください。
<https://go.healthcare.nikon.com/l/924973/2022-02-17/b1mq9>

お問合せ

株式会社ニコンソリューションズ バイオサイエンス営業本部
Email: Nsl-bio.Marketing@nikon.com



オンライン
申込フォーム